

科目名 「 歯科矯正学 」

学年	学期	科目責任者
2	前学期	葛西 一貴

単位数	1
学習目標 (GIO)	歯科衛生士に必要な歯科矯正学の基礎的および臨床的内容を理解する。
担当教員	葛西一貴, 榎本 豊, 五関たけみ, 高橋 治
教科書	新・歯科衛生士教育マニュアル 歯科矯正学 (クインテッセンス出版株式会社)
参考図書	・歯科矯正学 (医歯薬出版) ・したのくせ (クインテッセンス出版) ・口腔筋機能療法 (MFT) の臨床 (わかば出版) ・オーラルマイオファンクショナルセラピー (わかば出版)
評価方法 (E V)	平常試験2回200点満点、ならびに定期試験100点満点で合計300点満点とし、これに授業参加状況を考慮して総合的に評価する。再試験は行わない。
学生へのメッセージ オフィスアワー	2年後に歯科衛生士として歯科医療に従事することを自覚して勉強してほしい。

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/5	歯科矯正学概論	<p>【授業の一般目標】 歯科矯正学の概略を理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 歯科矯正学がどのような分野かを説明できる。 矯正歯科治療がどのような治療かを説明できる。 矯正歯科治療の目的を説明できる。 歯科矯正治療での歯科衛生士の役割を説明できる。 健康保険が適用可能な矯正歯科治療を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書P13～P24熟読。1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	葛西一貴
第2回 4/12	成長・発育	<p>【授業の一般目標】 成長・発育について理解する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 Scammonの成長発育に関する4種類のパターンを説明できる。 鼻上顎複合体と下顎の成長の特徴を説明できる。 歯列と咬合の発育に関して説明できる。 吸啜に関する反射を説明できる。 乳児型嚥下と成人型嚥下を説明できる。 嚥下機能と咀嚼機能の発達を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 教科書P25～P35熟読。1時間</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p>	葛西一貴

<p>第3回 4/19</p>	<p>咬合</p>	<p>【授業の一般目標】 正常咬合・不正咬合および不正咬合による障害を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 下顎位と咬合位について説明できる。 正常咬合が成立し保持される条件を列挙できる。 不正咬合の表現法と分類を説明できる。 不正咬合の原因を列挙できる。 不正咬合の予防を説明できる。 不正咬合による障害を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P36～P53熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第4回 4/26</p>	<p>矯正診断</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正診断に必要な検査、分析を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 矯正歯科治療の流れを説明できる。 矯正歯科に必要な検査を説明できる。 形態検査、機能検査について説明できる。 模型分析の意義と目的を説明できる。 頭部エックス線規格写真分析の意義と目的を説明できる。 インフォームドコンセントの意義と目的を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P54～P64熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>五関 たけみ</p>
<p>第5回 5/10</p>	<p>平常試験および解説講義1 第1回から第4回までの範囲から出題</p>	<p>【授業の一般目標】 第1回から第4回までの講義内容理解度の確認 【行動目標 (SB0s)】 【準備学習項目】 第1回から第4回までの範囲の復習。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 筆記試験</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第6回 5/17</p>	<p>矯正力と顎整形力</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正力と顎整形力について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 器械的矯正力と機能的矯正力について説明できる。 顎整形力について説明できる。 さまざまな歯に移動様式を説明できる。 歯の移動に伴う圧迫側と牽引側の組織変化を説明できる。 固定の程度とその種類を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P65～P71熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>五関 たけみ</p>
<p>第7回 5/24</p>	<p>矯正歯科用の材料・器具1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科用の材料・器具について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 矯正歯科治療に用いる材料・器具を列挙できる。 矯正歯科治療に用いる材料・器具の構造と用途を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P72～P93熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】</p>	<p>榎本 豊</p>

<p>第 8 回 5/31</p>	<p>矯正歯科用の材料・器具2</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科用の材料・器具について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 矯正歯科治療に用いる材料・器具を列挙できる。 矯正歯科治療に用いる材料・器具の構造と用途を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P72～P93熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第 9 回 6/7</p>	<p>矯正装置と矯正歯科治療1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正装置と矯正歯科治療について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 矯正装置の種類を列挙できる。 矯正装置の構造と使用目的と適用時期を説明できる。 可徹式矯正装置の装着方法を指導できる。固定式矯正装置の装着方法を説明できる。矯正装置の注意事項を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P94～P107熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】</p>	<p>五関 たけみ</p>
<p>第 1 0 回 6/14</p>	<p>矯正装置と矯正歯科治療2</p>	<p>【授業の一般目標】 保定と偶発症について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 保定について説明できる。 偶発症について説明できる。 【準備学習項目】 教科書P94～P107熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講 義</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第 1 1 回 6/21</p>	<p>平常試験および解説講義2 第6回から第10回までの範囲から出題</p>	<p>【授業の一般目標】 第6回から第10回までの講義内容理解度の確認 【行動目標 (SB0s)】 【準備学習項目】 第6回から第10回までの範囲の復習。 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 筆記試験</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第 1 2 回 6/28</p>	<p>矯正歯科における口腔衛生管理</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科における口腔衛生管理について理解する。 【行動目標 (SB0s)】 矯正歯科治療における歯科衛生アセスメントについて説明できる。 矯正治療中のプラークコントロールについて説明できる。 セルフケアについて説明できる。 プロフェッショナルケアについて説明できる。 矯正装置の目的と注意点を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P133～P156熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講 義</p>	<p>五関 たけみ</p>

<p>第13回 7/5</p>	<p>口腔筋機能療法</p>	<p>【授業の一般目標】 口腔筋機能療法の意義と内容を説明できる。 【行動目標 (SB0s)】 口腔習癖が咬合・発音に与える影響を理解し、口腔習癖を除去する方法について説明できる。 【準備学習項目】 教科書P157～P166熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>高橋 治</p>
<p>第14回 7/12</p>	<p>矯正歯科治療の実 際1</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科治療の実際を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 不正咬合の種類を列挙できる。 不正咬合の特徴を説明できる。 矯正歯科治療の目的と流れを説明できる。 矯正歯科治療での歯科衛生士の役割を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P108～P132熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>榎本 豊</p>
<p>第15回 7/19</p>	<p>矯正歯科治療の実 際2</p>	<p>【授業の一般目標】 矯正歯科治療の実際を理解する。 【行動目標 (SB0s)】 不正咬合の種類を列挙できる。 不正咬合の特徴を説明できる。 矯正歯科治療の目的と流れを説明できる。 矯正歯科治療での歯科衛生士の役割を説明できる。 【準備学習項目】 教科書P108～P132熟読。1時間 【アクティブラーニングの有無】 無 【学習方略 (LS)】 講義</p>	<p>榎本 豊</p>